アクリルスタンプの見積もり前に…

・お客様からのデータはありますか？

.aiや.svgなどのベクターデータがあればそのままください。データ作成料をお安くできます。

.jpgなどの画像データは手作業でベクターデータにしますので、その分高くなります。

（.aiはバージョンを『10』か『CS2』まで落として保存してください）

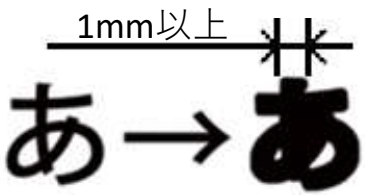
・線幅は1mm以上ありますか？

基本的に線幅は1mmの確保をお願いします。

細すぎると加工ができませんし、スタンプの強度的にも必要です。

確認方法としては一度実際の大きさに印刷して、

サインペンなどで線をなぞると、感じがつかめるかと思います。

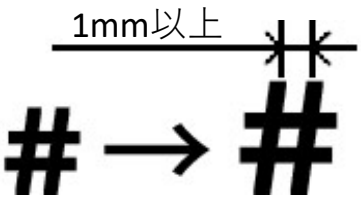


・線が並んでいる場合はすきまが1mm以上ありますか？

隙間として加工できない可能性がありますので、

埋めたり全体を大きくすることを検討してください。

また、生地が詰まったときに掃除が大変なことも考慮してください。

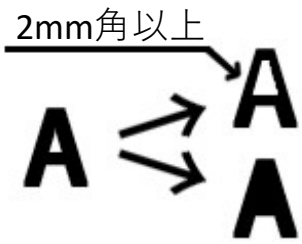


・穴は2mm角以上ありますか？

穴として加工できない可能性がありますので、

埋めたり全体を大きくすることを検討してください。

また、生地が詰まったときに掃除が大変なことも考慮してください。



・短い線や点がありませんか？

土台との接地面が少ないため折れる可能性が高くなります。

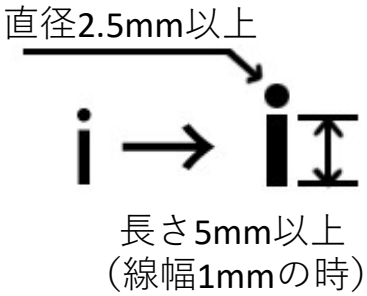
太くしたりすることで強度を高くできますので、

長く使う予定であれば検討してください。

点：直径2.5mm以上、線：1mm幅なら5mm以上推奨

※ 点に限り、直径2.5mm以下でもステンレス棒を組み合わせた

ハイブリッド方式も可能です。(2mm・1.5mm・1mm・0.5mm)



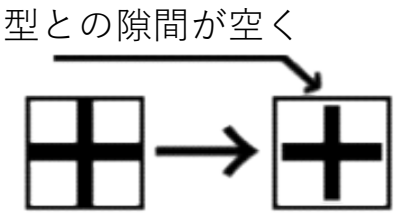
・型の内側にいれますか？

予め分かっていれば土台を少し小さめに作ります。

現物合わせの場合は型をお預かりさせてください。

必ず型とスタンプの間に少し隙間ができるので、

外側までデザインがある場合は途切れてしまいます。



・持ち手（取っ手）の長さの指定はありますか？

指定がなければ直径10mm棒で35mmの長さで作ります。

高さのある型の中に入れて使う場合は長くしますが、根本に折れにくくする補強を入れます。（少増額）

アクリルスタンプのお手入れについて

・消毒

熱湯をかけたり、アルコール等の有機溶剤のご使用はお控えください。

溶ける、表面が曇る、割れる等の可能性があります。

食器用洗剤の使用が安全です。

・食洗機

アクリルの耐熱温度は約80度なのでご使用はお控えください。

・生地が詰まった場合

つまようじや歯ブラシなどで取り除いてください。

短い線や点がある場合は力をかけすぎると折れる可能性が高いため、

慎重に行ってください。

・表面が曇った場合

市販のアクリル用研磨剤をご使用ください。

研磨後は食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。

スタンプの突起部付近は折れる可能性があるので、研磨する場合は慎重に行ってください。

・スタンプの突起部が折れた場合

修理は可能な場合がありますのでご連絡をお願いします。

破片がなくポキっと折れた場合は修理できる可能性が高いです。

お見積りしますので、できれば破損部の写真があると助かります。

なお、ご自身で修理を試みたものは修理を受け付けませんのでご了承ください。

・同じスタンプの追加注文

同じ仕様でしたらデータ作成料分お安くできます。

若干の変更程度も対応しますのでご相談ください。